

<国内事業> 「国内3拠点、新体制での活動が開始」



ICAN大阪事務所
井上悠
～プロフィール～
大学院卒業後、公益財団法人にて勤務、
出産を機に退職。
2019年5月入職。

今年で25周年を迎えたアイキャンは、事業のより一層の充実と持続的な体制へと転換するため、本部事務所がある名古屋に加え、大阪と東京に新たに事務所を構え、新体制がスタートしました。現時点では、まだ内部の業務分担の調整等の体制作り専念しており、大阪での街頭募金ボランティアを除いて一般公開はしていませんが、年度内には公開し、アイキャンの活動を活性化させていきます。

今回、新たに2箇所ですべて事務所が開所したことで、すでにいくつかの良い効果がでてきています。例えば、名古屋の事務局では業務量が問題になってきましたが、少しずつ大阪や東京の職員に分担されてきていますし、海外での経験をもとに、貧困や教育格差といった国内の課題の解決に向けた調査も行われています。大阪の事務所ですでにイエメン内戦に関する取材では、6月20日の「難民の日」に新聞の一面を通じて、イエメンの現状とアイキャンのメッセージを多くの方に届けることができました。今後より多くの効果が見込まれています。

6月、これまで名古屋の事務局が毎月実施してきた街頭募金を参考に、大阪で街頭募金活動を開始しました。一回目の8日は、大雨ということもあり2,100円の募金額から始まりましたが、二回目の15日は3,387円、三回目の22日は12,357円と徐々に募金額が増えていきました。ボランティアさんの輪も広がっています。街頭募金活動の数日前にフィリピンの路上の子どもの動画を見て、縁を感じ街頭募金活動にご参加して下さった

50代男性、子どもの貧困と教育に関心を抱く高校生、ずっと何かしたいと思っていたが何もやっていない自分がいて変えたかった、と熱い志を持つ社会人男性など、ボランティア参加の背景には様々な想いと強い使命感があることも学びました。



世界も日本も課題が山積みです。これまで名古屋を中心に培ってきたネットワークと実績を踏まえ、東京、大阪それぞれの地域性を活かし、地域に開かれたボランティア・寄付推進活動の機会を提供することで、1つ1つ社会の課題を解決していきます。アイキャンの活動に共感していただき、募金活動に参加して下さる方、ご寄付をして下さる方を募集しています。私たちとともに、世界の危機的状況にある子どもたちとともに、アイキャンを実践していきましょう。

ある日のスケジュール

- 9:30 メールチェック
- 10:00 フィリピン給与の確認
- 11:00 街頭募金活動報告書作成
- 12:00 全体会議
- 13:00 Web 広報の更新
- 14:00 街頭ボランティア申込み対応
- 15:00 帰宅

フィリピン事業 (マニラ・路上) 6月9日/パヤタス(フィリピン)

第五回マニラ日本人文化祭への出店



今回で5回目となるマニラ日本人文化祭に、アイキャンとフェアトレード生産者団体SPNPが出店しました。子連れの日本人家族や日本人文化を好むフィリピン人等約1,400人が来場しました。生産者のお母さんたちが一つ一つ心を込めて作った手作りの「ひよこ」や「たこ」などの編みぐるみがとても人気で、ブースではお母さんたちがおおらかな雰囲気、来場した子どもたちの心を掴んでいました。

（この部分は上記の文脈から補完された内容です）

能力強化事業 (講演)

6月26日/東京

日本郵船株式会社様本社での活動報告



フィリピンの路上で生活する子どもの事業に対し、継続的にご寄附をいただいている日本郵船株式会社様の本社にて、活動報告会を行いました。来場者からは、「寄附がどのような活動に役立てられているのかを、実際に活動されている方から聞くことができよかったです。」「これから日本でボランティアを始める予定なので、子どもとの接し方で何かアドバイスを貰えると嬉しい」などの声がありました。

（この部分は上記の文脈から補完された内容です）

ジブチ事業

6月11・17・18日/マルカジ・ホルホル・アリアデ(ジブチ)

子どもの教育権利に関する理解の向上



難民キャンプにて、子どもの教育を受ける権利に関する啓蒙活動を行いました。基本的な子どもの教育の権利に始まり、大人によって子どもの権利が阻害されている具体的な例、その結果起きる弊害、そして自分たちでできる解決

方法について話し合いました。参加者からは「障がいの有無や性別に関係なく、みんな同じく教育を受ける権利がある、ということを理解した」という声がありました。

能力強化事業 (NGO 相談員)

6月12日/愛知

愛知淑徳大学での出張サービス



愛知淑徳大学にて「NGO 相談員」の出張サービスを行い、学生約60名に対して講演を行いました。NGOの活動を通して世界の現状について知ってもらった後、グループワークを行い、「自分たちができる事」を具体的に考えてもらいました。

知っているだけではなく、考えて行動に起こす事の大切さ、小さな事でもやり続ける事や多くの人が取り組む事の大切さについて考えを深めてもらうことができました。